

未来へつなぐ 子どもと学ぶ

sign

サイン

No. 8



特集

わたしたちの職場から、
子どもたちができること。

再編を明るいイメージに

学校再編推進課 楠さん

子どもが少ない校区では、地域の皆さんが自ら協議会を立ち上げ、再編の方向性を模索しています。私たちはこの協議会のサポートをしています。

また、富山市の教育について広報する役目も。このSignやYouTube動画も作っています！

「再編」は、多彩な仲間と交流できるようになるなど、学校生活をよりよくする手段の一つだと思います。再編が明るいイメージとなるよう、多くの方に考えてもらう機会を増やしたいです。



子どもの未来を創る

学校教育課 大門さん

教員経験を生かし、幼稚園や小・中学校の授業を参観して、先生たちによかったところや改善点を指導助言しています。子どもたちの生きる力に直結する、大切な仕事です。

ほかにも、学力・体力調査の分析、特別支援教育や英語教育、部活動指導に関すること……など、全て子どもたちの未来を創るものなので、おろそかにできません。

子どもたちには、小さなことでもいいので学校生活の中で楽しみを見つけ、いろんな力を伸ばしてほしいですね。



学校生活の基盤「使命感」

学校教育課 堀田さん

子どもたちの就学情報を記録している学籍を管理しています。学用品の準備など経済状況に応じた就学援助や奨学金の手続きでは、保護者とのやり取りが多いです。

また、スクールバスの運行管理や学校行事に使うバスの手配をしており、2年後に開校する学校のスクールバス計画も練っています。

私たちの仕事は、子どもが安心して学校に通うための基盤を固めるもの。どの仕事の先にも子どもたちがいると思うと使命感を覚えます。



健康あつての学校生活

学校保健課 関口さん

安全でおいしい給食の提供と子どもの健康を守るサポートをしています。

給食用の備品や衛生面の管理のほか、栄養教諭と協力し、子どもが喜ぶ献立を考えることも。将来の健康につながる食育を心がけ、地場産品を使うなど給食が生きた教材となることを目指しています。

また、医師や薬剤師と連携して、健康診断やプールの水質・教室の明るさの検査なども行っています。健康だからこそ豊かな学校生活が送れます。子どもたちが健やかに成長できるよう願っています。



学校再編について
考えかけづくり



子どもたちの学びを支える文具が
適切に使えるよう支援しています



Chromebookや
モニターの整備



小学5年生が
受講

情報モラル講座の
講師



Chromebookで
教科目録も
受け取ります



安全だから安心して
食事を食べられる!!



栄養
バランス

季節
メニュー

メニュー作成
マニュアル整備
アレルギー対応・衛生管理

みんなの小・中学校



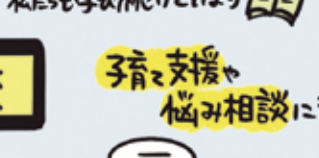
授業を参観して
先生方に
アドバイスします



幼稚園や小・中学校を訪問



指導するために
私たちも学び続けています



子育て支援や
悩み相談にも対応



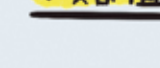
休日に開催される
「子どもががや教室」は
生涯学習課が
担当しています



病院と
連携



プールの
水質調査



子どもたちと
先生の
健康管理



宿泊学習の
バスの手配



学校総合による
スクールバスの管理



就学
援助



入学までの
手続き



わたしたちの職場でも、
子どもたちの明日を
支えたい
と考えています。

建物が壊れたら
「学校施設課」が
直します!!



学校生活の変化について、学校教育課に聞きました

✿ 福満さん！只石さん！宮腰さん



— 「置き勉」や制服の選択 —

富山市では最近、多くの学校で「置き勉」が認められるなど、学校生活に関することが柔軟に対応されています。小学生は、入学前に黄色い帽子の形をハットとキャップから選べますし、中学生の制服については、スラックスとスカートのどちらでもよいとしています。「冬は寒いから。」「自転車通学だから。」などの理由で、スラックスを選ぶ生徒がいますよ。

— 学用品も…… —

また、学用品に指定がない学校も増えています。例えば、ランドセル・リュックやくつ、コートの種類などを自由に選ぶことが多いので、学校生活の相棒としてどんなものを選ぶか、考える楽しみが増えますね。

— 子ども主体で考える —

校則自体が変化しつつあります。「学校だから。」という理由だけで子どもに校則を守らせることはしていません。ルールをつくったり変えたりする前には、子どもたちの意見を聞くようにしています。それだけではなく、生徒会など子どもたちの声がきっかけで、校則が変わることもあります。自ら考え、行動する子どもたちの未来が楽しみです。

学 校 再 編 新 聞

水橋学園の校歌作曲 高原兄さんに決定

富山市は6月3日、定例市長記者会見を開き、令和8年4月に開校する義務教育学校「水橋学園」の校歌を、本市出身のシンガー・ソングライター、高原兄さんが制作することを発表した。校歌は、令和7年10月ごろ完成する見込み。

今年3月、水橋地域の住民やPTA、学校関係者らでつくる水橋地区学校統合推進委員会から要望を受け、教育委員会が高原さんと協議を続けてきた。藤井市長は「水橋学園に通う児童生徒たちや、この学校に思い入れのある地元住民に親しまれる、すばらしい校歌になってほしい」と期待を込めた。



高原 兄さん(記者会見資料より)

水橋学園は、水橋地域の2中学校と4小学校が統合してできる、市内初の適正規模である義務教育学校。

「親しまれる校歌に」
期待込め



YouTube やってます！

